

宮古島への基地建設と憲法9条

～戦争準備が進む今、宗教者は何を発言し行動すべきか～

平和憲法の日本で、宮古島を含む南西諸島に自衛隊ミサイル基地建設が強行されています。その現状と住民の対応、未来への展望を、現地在住の宗教者からお伝えいたします。

- 講演 ^{さかぐち}坂口 ^{せいこ}聖子さん（日本キリスト教団宮古島伝道所牧師）
- 日時 2019年3月9日（土）
開場：13時00分 開会：13時30分 終了：16時30分
会場：東京・四ッ谷 イエズス会岐部(きべ)ホール
住所：東京都千代田区麴町6丁目5-1
行き方：JR四ッ谷駅 麴町口を出て、右方向に徒歩約3分
- 入場無料（どなたでもご参加できます）



坂口聖子さんのご紹介

日本キリスト教団宮古島伝道所牧師 1977年横浜生まれ。父と夫の死を経て牧師としての召命に至る。ルーテル学院大学臨床心理学科卒業、上智大学大学院神学研究科修了（Master of biblical studies 取得）。日本キリスト教団戸塚教会（神奈川県）伝道師を経て、現在、日本キリスト教団宮古島伝道所牧師（担任教師）。「平和を祈る宮古キリスト者の会」の一員として、宮古島の諸教会と共に平和を創り出す働きを精力的に行っている。

（写真は、宮古島ミサイル基地建設現場で、反対運動をされる坂口聖子さん）

主催：「宗教者九条の和」

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町 8-7 日本山妙法寺内

TEL：090-1853-1446 FAX：03-3461-9367 E-mail：nqh10948@nifty.com

辺野古新基地建設中止への新たな請願署名にご協力を！！

沖縄県系4世でハワイ在住のロバート・梶原さんが、米ホワイトハウスの請願サイトで、名護市辺野古の米軍基地建設の中止を求める署名を、新たに呼びかけています。前回の請願では約21万人が署名。今回も開始30日で署名10万人に達すれば、米政府から請願に対する返答が届きます。署名は13歳以上で電子メールアドレスをもっていれば、国籍を問わず誰でもできます。

ウェブサイトは、

<https://petitions.whitehouse.gov/petition/save-democracy-and-coral-reef-okinawa>